

# 会 議 録

平成24年7月31日調製

審議会等名	平成24年度 第1回 社会教育委員会議及び公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成24年6月5日（火） 午後1時55分～4時5分		
開催場所	三条中央公民館 大集会室	傍聴者	なし
		報道機関	三條新聞社
出席者氏名	委員 小林斉子委員（議長） 阿部凉子委員（副議長） 小野島臣儀委員 （11人） 桑原 理委員 今井久美子委員 五十嵐公江委員 田中 茂委員 米山文子委員 弥田正蔵委員 阿久津文雄委員 杉野真司委員 （欠席） 安藤正之委員 五十嵐成子委員 渡邊秀雄委員		
	職員 金子生涯学習課長兼中央公民館長兼三条東公民館長 久住子育て支援課長 （14人） 永田青少年育成センター長 太向図書館長 坂井嵐南公民館長 藤崎井栗公民館長 鈴木本成寺公民館長 大坂大崎公民館長 石田大島公民館長 高波栄公民館長 野村下田公民館長 石崎生涯学習課課長補佐 長橋生涯学習課課長補佐兼中央公民館館長補佐 小林生涯学習推進係長		
議 題	（1）平成24年度生涯学習事業等の概要について		
	（2）社会教育団体等の補助金について		
	（3）社会教育委員・公民館運営審議会委員の研修について		
	（4）その他		
会議内容	別紙のとおり		

金子生涯学習課長	<p>時間前ですが、皆さんお揃いですので始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しいところご参集いただきましてありがとうございます。</p> <p>新年度初めての会議であります、人事異動がありましたので、新任職員から自己紹介をさせていただきたいと思ひます。</p> <p>＜職員自己紹介＞</p> <p>本来、市民部長が出席する予定でございましたが、震災がれきの受け入れの関係で副市長と大槌町へ出張中であり、止む無く欠席させていただいた旨お詫び申し上げます。それでは、小林議長から会議を始めていただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。</p>
小林議長	<p>会議の前に、皆様、既にご承知だと思いますが、去る4月26日、当委員会の委員でおられました小杉武久さんが急逝されました。ご冥福をお祈りしたいと思います。</p> <p>それでは始めさせていただきます。</p> <p>本日の欠席者数3名、出席者数11名、過半数に達しておりますので会議が成立することを報告いたします。平成24年度の第1回目の会議であり、皆さんの活発なご意見をお願いいたします。</p> <p>「議題（1）平成24年度生涯学習事業等の概要について」ですが、説明が多岐に渡りますので、まず初めに生涯学習課と公民館の説明をお願いいたします。</p>
金子課長	<p>— 別添「平成24年度 三条市の生涯学習」を主体に、公民館事業については、併せて資料冊子開催要項を参考に見ていただくことで説明。—</p> <p>主に以下の内容について説明。</p> <p>「P2 生涯学習課基本方針・重点目標」「P3 生涯学習課 事業計画」の取組等の方針については、既に平成23年度第3回の会議において説明済により割愛させていただき、事業の具体について説明させていただきます。</p> <p>「P3～生涯学習課 事業計画」</p> <p>2 生涯学習事業・会議</p> <p>社会教育委員会兼公民館運営審議会における教育委員との意見交換会は5月の予定を、教育長の辞職に伴い再度調整のため延期。生涯学習推進会議は7月上旬を予定。現在の計画は8年間のうち6年目であり、来年度から次期計画の策定事務に入る。成人式は3月20日春分の日を予定。また、生涯学習ボランティア養成講座、図書館協議会などを開催する。</p> <p>3 芸術文化事業・会議</p> <p>文化芸術振興に関する懇談会は年2回開催予定。第7回三条市美術展は10月13日～17日に開催し、作品の目録等をカラーにする予定。書道パフォーマンスは三条商業高等学校にお願いしたい。音楽公演は、ピアノで館野泉さんをお招きする予定。青少年</p>

<p>長橋生涯学習課長 補佐</p>	<p>文化振興事業では、わくわく文化未来塾が2年目となり16講座募集のうち11講座139人の受講生でスタートしている。芸術鑑賞ツアーは年回9回実施。三条楽音祭は9月2日ひめさゆり森林公園で開催を予定。隔年実施としている越後警女唄顕彰事業を9月22日歴史民俗産業資料館で開催予定とする。</p> <p>4 文化財事業・会議</p> <p>文化財めぐりは、文化財と伝統行事を合わせた内容で考えている。文化財講演会は、八木鼻のハヤブサ繁殖地についての講演会と観察会を5月に終了した。ふるさと三条再発見事業において、「小路の謂れ」についてのガイドブックを刊行する予定。</p> <p>先般、嵐溪荘が国の登録有形文化財に登録され、更に、文化財総合調査を推進し他の物件も国の登録へもってゆきたい。</p> <p>また五十嵐川を中心とした火炎土器をテーマに遺跡展示会、遺跡講演会の開催を考えている。</p> <p>生涯学習課の主要な事業は以上のとおりでございます。続いて、公民館事業の説明に移らせていただきます。</p> <p>公民館事業の説明については、私の方から説明をさせていただきます。</p> <p>平成24年度三条市の生涯学習「P9 公民館運営計画」</p> <p>平成23年度第3回の会議で承認済であり、説明は省略。</p> <p>「P10～P44 事業計画」</p> <p>詳細資料No.1-2と併せ、各公民館の事業概要を説明。</p> <p>— 中央公民館、主に次の事業について説明 —</p> <p>(青少年教育) 新規事業「まちなか文化と学びの交流祭」を2月に公民館作品展と併せて開催する予定。</p> <p>(成人教育) 震災がれきの受入れに際し、待たなし！現代講座市民学習会「放射能と私たちの暮らし」を8回計画。現在4回終了、実施中。</p> <p>— 嵐南公民館、主に次の事業について説明 —</p> <p>(高齢者教育) 「さわやか大学」：全10回。</p> <p>(その他事業) 障がい者を対象に「フレッシュ講座」：全10回。</p> <p>— 三条東公民館、主に次の事業について説明 —</p> <p>(成人教育) 市民から講師を公募する「市民総合大学」6講座を開始。東地区自治会との主催で「身近な防災教室」を開催。</p> <p>— 井栗公民館、主に次の事業について説明 —</p> <p>(高齢者教育) 「人生塾」全7回スタート。</p> <p>(スポーツ・健康づくり活動) 新規事業「レインボー体操教室」</p> <p>— 本成寺公民館、主に次の事業について説明 —</p> <p>(青少年教育) 「体験交流会」1泊2日西明寺で実施。</p> <p>(高齢者教育) 「実年教室」：全8回。</p>
------------------------	--

	<p>—— 大崎公民館、主に次の事業について説明 ——</p> <p>(高齢者教育)「おおさき倶楽部」と名称を変更し、会場を2会場。 (スポーツ・健康づくり活動)</p> <p>「大崎地区体育レクリエーション大会」実行委員会で企画運営。</p> <p>—— 大島公民館、主に次の事業について説明 ——</p> <p>(成人教育)「ときめき成人講座」 (スポーツ・健康づくり活動) 大島地区スポーツカーニバル 内容はウォークラリーなど実施。</p> <p>—— 栄公民館(農村環境改善センター)、主に次の事業について説明 ——</p> <p>取組として、公民館に児童・生徒の作品展示コーナーを開設。 (成人教育)「ふるさと歴史探訪」</p> <p>—— 下田公民館、主に次の事業について説明 ——</p> <p>(青少年教育)「通学合宿」本年度から下田地区で実施。 (発表・情報発信事業)「下田文化祭」</p>
小林議長	<p>只今の説明による生涯学習課及び公民館事業について、質問、ご意見がありましたらお伺いいたします。</p>
弥田委員	<p>青少年文化振興事業のわくわく文化未来塾の現状と、今後の方向性をお聞かせください。</p>
金子生涯学習課長	<p>わくわく文化未来塾については、先ほど説明させていただいたように、主に三条市文化団体協会と連携して実施しているところであり、今年度提供された内容の16講座を募集しましたが、申込者が5名未満で少なく、開講できない紙人形、民謡、踊り、現代舞踊、大正琴を除く11講座でスタートしました。これから三条市文化団体協会、三条市音楽協会とも一部連携し、各団体から後継者となる次の世代を育成していただきたいという観点から、今年度はまだ2年目ですが、後年度も広くお声掛けして文化活動の守備範囲を広めていきたいと考えております。</p>
阿部副議長	<p>皆さんへ今年度開催の成立状況を資料でお出しただけだったと思います。 &lt;資料配布&gt;</p>
小林議長	<p>例えば、写真などのこれ以外の講座内容についても開催の門戸を広げることが可能なのかということ、私からもお聞かせいただきたいと思います。</p>
金子生涯学習課長	<p>今ほど、今年度のわくわく文化未来塾の開催状況の資料を配布させていただきました。今年度については、この一覧表の内容で講座を実施させていただきたいと思います。来年度は企画の段階で、今ほどおっしゃった、ここに無い分野にもお声掛けしていきたく思いますのでよろしくお願いします。</p>

<p>弥田委員</p>	<p>三条市の美術展が10月に予定されており、多くの方から鑑賞に来ていただきたいのですが、下田地区では三条地区が会場となると少し遠いイメージもあり、ご年配の方も出るのに難しい状況もあるので、マイクロバスなどを運行していただけると入場者も増えると思うのですがいかがなものでしょうか。</p>
<p>金子生涯学習課長</p>	<p>当初の市展の運営委員会ではそのような意見も出なかったのですが、予定はしておりませんでした。各地域にデマンドバスの対応も有りますし、下田地区以外での対応も出てきますので、検討させていただきたいと思います。</p>
<p>小林議長</p>	<p>今の弥田委員のご意見は、大変前向きなご発言と思います。足が確保できず、せっかくのチャンスを目の前にして行けない人達がいるということは、考慮しなくてはいけないことだと思います。三条市も、もっと前向きな取組の方法で対応できるよう取り計らいいただけるとありがたいと思います。</p>
<p>阿部副議長</p>	<p>生涯学習はとても幅が広く、それを各公民館で一生懸命やったださる事が良く分かりました。その中で、基本方針に基づいて実施されるわけですが、公民館によっては事業が偏っているものもあると思えます。食べ物とからだ、体育と健康に関する事業などは大勢集まりますし、成功となるのでしょうか、少し如何なものかと思えます。特に東公民館について意見を述べさせていただきたいと思います。東公民館ができる時に、美術館のような機能のものを作ってほしいという三条市への長年の希望でしたが、そういうものは作れないということになりました。東公民館の多目的ホールは、展示目的を主にした公民館にするとお聞きして大変期待しました。しかしオープンして2年間の中では、利用者で美術関係の人や愛好者が少ないような気がします。そして、今日の資料を見ても、行政側でも美術に関する企画が少ないように思うのです。特に東公民館では、その目的への期待が大きかったので、いろんな方面からの美術関係の事業を東公民館で企画してほしい。先ほどの意見に関連して、このままでは市の美術展出品者の高齢化が心配されますし、若い人を公民館活動の中で育ててほしいと東公民館に期待していましたが、残念に感じます。</p> <p>また、栄公民館のふるさと歴史探訪は、大変うらやましく素晴らしい企画であり、他の公民館でも実施できないものではないでしょうか。予算の関係とかあるのでしょうか。みんなが全て、栄で参加はできないので、他の公民館でも企画できたら皆さん満足できるのではないかと思います。</p>
<p>金子生涯学習課長</p>	<p>東公民館の多目的ホール1に関しては、美術展示室として機能できるように配慮を持った部屋であり、広く展覧会等に使っていただいています。公民館主催事業としての美術の講座等の開催については、中央公民館、嵐南公民館などで洋画や日本画の教室等ありますので、ここでは重複を避けて講座設定をしていることをご理解いただきたいと思います。日本画、洋画、水彩画は、長期講</p>

<p>米山委員</p>	<p>座という観点で平成25年度にひと区切りつけさせていただく中で、今後、各々講座をどの公民館で実施するのかなど、再編について検討していきたいと考えております。栄公民館で実施しているような内容の成人講座を、他の公民館で企画することについては、来年度事業に向けて参考にさせていただきたいと思います。</p> <p>P5の芸術文化事業で「映画を観まSHOW」についての開催期日は、1月～3月の冬場の時期は参加者も少ないと思うので、このような時期を避けるなど工夫をしていただきたいと思います。</p>
<p>金子生涯学習課長</p>	<p>公民館等で上映するのでなく、映画を普及したいという企業側の意向と優れた映画を鑑賞してほしいというこちらの意思が一致した中で成立しているものであり、マイカルシネマで鑑賞していただいています。1年間で4回のスパンの中、上映される映画を選定して10名参加者を募集し、上映後意見交換をしていただいています。映画の内容は計画時においては不明ですし、上映時期を変更することはできないため、このような募集方法となっています。</p>
<p>小林議長</p>	<p>この件は、1年間のこのスパンの中で、優れた映画鑑賞の機会を最大限利用するというので了解していただいてよろしいのではないかと思います。他にございませんか。</p>
<p>田中委員</p>	<p>なかなか人が集まらない時代に、大崎公民館では大崎地区体育レクリエーション大会など開催されていますが、どのような体制で実施されているのでしょうか。</p>
<p>大坂大崎公民館長</p>	<p>スタートは大崎公民館だけでしたが、次に大崎地区自治会長協議会、現在は大崎コミュニティも参加し、30代・40代の若手も入り、全部で1,500名位。人口が14,000人位ですので約1割弱位の参加があります。この3団体で実行委員会を組織し、また民生委員も参加されています。</p>
<p>杉野委員</p>	<p>P6の文化財事業で、国の登録文化財の申請予定について少し触れられましたが、何か具体的な物件があるのかお聞きしたい。また、過去に行われた歴史的建造物調査については終了し、今後は行われぬのかどうか。また、文化財保護・整備で、小路の看板の増設のことなのかどうか。小路の看板を設置していただき好評ですが増設はあるのかどうか。「小路の謂れ」の冊子が9月に刊行予定となっていますが、9月の後半からまち歩きがあるので有効活用できるとよいと思います。</p>
<p>金子生涯学習課長</p>	<p>国の登録有形文化財の予定については、昨年調査したもので、諸橋轍次記念館の敷地内に遠人村舎という世田谷から移築した建物があるのですが、諸橋先</p>

	<p>生がそこで大漢和辞典を編纂されたという建物であり、これを国の登録有形文化財にもってゆけないか考えております。</p> <p>二つ目、文化財説明板については指定文化財の説明板を設置するものです。小路の謂れ等の説明板ではありません。小路の標柱は、現在37本設置されていますが、地域経営課の方では40本ほどの設置に要する予算を措置したということです。今後設置先を選定し、地先の了承等も必要ですので、9月のまち歩きまでということではないと思います。「小路の謂れ」は歴史研究会の方から調査報告をいただき9月に刊行を予定しておりますが、有償頒布で考えております。建物調査は中心市街地の調査は終了しております。文化財の総合調査の中で、文化遺産リストに載っている建造物について、順次調査していく予定でおります。</p>
杉野委員	遠人村舎は生家とは別ですか。
金子生涯学習課長	生家は市の文化財になっております。国の登録文化財と市の指定文化財では市の指定の方が手厚く保護されていますので、それは市の指定にしておきたいと思っております。
小林議長	それでは次に、子育て支援課、青少年育成センター、図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の説明をお願いいたします。
久住子育て支援課長	<p>—— 資料No.2-1「平成24年度家庭教育事業計画」について説明。 ——</p> <p>子どもの発達段階に応じ、広く、多くの保護者に対し事業を開催。  (エンジョイパパママ教室、子育て講座 Nobody's Perfect「完璧な親なんていない！」今年度強化し年間4回位開催、幼児期家庭教育講座、小学校就学時家庭教育講座、中学校就学時家庭教育講座、出前講座)</p> <p>「平成24年度放課後子ども教室推進事業計画」について説明。  10ヶ校で継続実施。</p>
永田青少年育成センター長	—— 資料No.2-2「平成24年度三条市青少年育成センター運営計画」について総括的に説明。 ——
太向図書館長	<p>—— 「平成24年度三条市の生涯学習—P45三条市立図書館運営計画」、について説明。</p> <p>重点目標(2)学校と連携した「調べ学習コンクール」の資料館と共同での実施として、裏館小学校をモデルにコンクール応募もめざしたいと考え、今後学校と協議して進める。</p> <p>おはなしポケットナイトシアター(栄分館)は7月20日、8月25日、「子どもの図書室担当者講座」の初級講座は6月19日、27日</p>

	<p>に決定。自動車文庫の運行は他の小学校からの運行要望があり、もう1日増便することで検討。</p> <p>— 「平成24年度三条市の生涯学習—P51 歴史民俗産業資料館運営計画」により主に次の事業について説明。 三条歴史講座2012は、テーマを「三条・越後の人々とくらし」で実施。</p>
金子生涯学習課長	<p>館長が出張中により、私のほうで説明させていただきます。</p> <p>— 「平成24年度三条市の生涯学習—P54 諸橋轍次記念館運営計画」については、先回の会議で概要を説明済により省略。—</p> <p>諸橋轍次記念館は、去る4月22日リニューアルオープンした。日中国交回復40周年記念の年であり、中国総領事館から3点記念品の贈呈を受けた。(水墨画は4月22日のリニューアルオープン式に受領。また、流觴曲水という宴を行う時に設置する石60個が贈呈され、6月中に記念館に配置。東屋を6月～7月に中国の技術者により建設。)7月に贈呈式の記念イベントを実施する予定。</p>
小林委員長	<p>以上、事業概要の説明で何かご質問ございますか。</p>
米山委員	<p>3点、お願いいたします。</p> <p>(1) 子育て講座 Nobody's Perfect 「完璧な親なんていない！」で、このプログラムを選んだ理由を教えてください。</p> <p>(2) 図書館の指定管理について、来年度以降どのようになるのですか。</p> <p>(3) 図書館で重点目標とされた「調べ学習コンクール」では、裏館小学校と連携することについて、何年生位を対象にしているのですか。</p>
久住子育て支援課長	<p>(1) 2年前に県で奨励され、ファシリテータの養成等については関係者へ周知されており、当市支援センターの職員、保健師、保育士などが講座を受け、ファシリテータの資格を取りました。内容も自分達で問題を解決する能力をつけることを目的としているので、最近の様々な子育て事情の問題解決に活用できるということで実施させていただいています。</p>
金子生涯学習課長	<p>(2) 図書館、資料館については、指定管理ということで図書館流通センターにお願いしていて、平成24年度で5年目を向かえることとなります。引き続き指定管理の更新ということで、広く公募させていただきますが、前回の例によれば、8月頃公募、審査後決定という予定です。</p>
太向図書館長	<p>(3) 来週、裏館小学校と打ち合わせをする予定ですが、こちらの意向としては、3年生、4年生を考えております。</p>

田中委員	<p>青少年育成センターの関係ですが、私も20年位前に指導委員をやったことがあります、夜1～2時間位見回りに行きましたが、危ないから声を掛けないというような話も聞かれ、それでは意味がないと思います。夜パトロールするのであれば、警察官も一緒に動員していただくなどしていただけたらと思います。</p>
永田青少年育成センター長	<p>青少年指導委員につきましては、教育委員会から委嘱をした一般の方であり、地域の自治体から推薦をいただいた方、学校、PTAから推薦いただいた方、公募により選出された方で構成しております。警察官の同行は現在しておりませんが、指導員になられた方には事前の研修、年2回の実務的な研修を実施し、実践の現場における声掛け、指導方法について充分研修を受けた中で対応しています。更に危険な場合については関わらないようにして、後で関係機関や私の方に連絡いただき、私の方から警察に連絡して対応しております。実際の活動の中では、声掛けの指導対象になった件数が、例年一番多い状況となっております。</p>
田中委員	<p>あれから変わっていないということでしょうか。</p>
小林議長	<p>補導員さんと青少年指導委員さんの関係の中で、田中委員がおっしゃっているのはおそらく補導員さんの仕事の部分ではないかと思われまます。</p> <p>青少年指導員さんには実務のいろはから徹底的に研修を実施しているので、今のところそのような事例は無いし、自分達の役割をきちんと把握されているということですね。</p>
永田青少年育成センター長	<p>はい、そうです。</p>
杉野委員	<p>青少年育成センターの件ですが、子ども若者総合サポートシステムの導入において、子どものひきこもりなど改善傾向がみられているのでしょうか。また、週末において育成センターは開館されていないと思うのですが、要望としては、開館してほしいと思っています。図書館についての要望ですが、この秋、燕三条地場産業振興センターでカレー産業展、新幹線開業30周年記念のイベントなどが予定されていますが、ブックコーナーを設けてそのような情報を紹介いただけたらありがたいと思います。</p>
久住子育て支援課長	<p>子ども若者総合サポートシステムの件については、私の方でお答えさせていただきます。これは、ひきこもりの人達の支援ではなく体制であって、相談を受けたり、どう繋げればよいのかということなど、その人の支援体制を構築する役割としています。中学校、高校の場合は、学校にこのサポートシステムがありますというお話がされているので、直接行かれる方もあれば、こちらを通して連携をとっているということで行っています。年齢的には高齢者はあまり相談を受けられないので、対象者の掘り起しが必要というところが課題として見えているとこ</p>

	<p>ろであり、広報等周知を強化していきたいと思っています。</p>
永田青少年育成センター長	<p>ふれあいルームが施設の中にあるわけですが、地域のお子さんが遊べる場所がありますが、場所の提供だけであり、センターの開館が週末は土日、年末年始は休館としておりますので、開館とする体制は難しいところです。</p>
阿部副議長	<p>青少年育成センターの件について、指導員は現在何人で、うち公募の人数は何人ですか。また1回の報酬、費用弁償はいくら位でしょうか。</p>
永田青少年育成センター長	<p>条例上の定数は100人で、現在99人です。公募の定員は10人のうち現在8人です。報酬は日額（2時間）2,000円、費用弁償も同額です。</p>
阿部副議長	<p>こちらの審議委員でも、公募の方は1期2年、2期4年やると再々公募はできないと生涯学習課長は言われています。青少年指導委員は、公募で何年もやっている方がいらっしゃると聞いています。先ほどセンター長が、地区から指導委員が選ばれていると言われましたが、自分が選ばれないと自治会長に意見をするような長い方もいると直接耳に入ってきました。少なくとも公募については、他の委員さんと同じように、2期過ぎた方は、再々公募はできないと三条市全体で統一し、広く市民のいろんな方から指導委員になっていただくようにお願いしたいと思います。</p>
小林議長	<p>公募の委員の任期は、規則か何かで決まっているのでしょうか。私は、そのようなことはないと思いますがいかがでしょうか。</p>
金子生涯学習課長	<p>社会教育委員及び公民館運営審議会委員における公募選出の趣旨は、広く色々な方から委員になっていただきたいという趣旨で申し上げたものです。</p>
久住子育て支援課長	<p>青少年育成指導委員の件は、次年度以降の対応でご意見として承っておきたいと思います。</p>
小林議長	<p>他にないようですので、次に移らせていただきます。「議題（2）社会教育団体の補助金について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
金子生涯学習課長	<p>— 資料No.3「平成24年度 社会教育団体等補助金」について説明。— 文化団体育成補助金760,000円の内訳として、三条市文化団体協会補助金694,000円、三条市民謡連盟補助金66,000円を報告。</p>
小林議長	<p>この補助金に関する経緯、根拠等の説明をお願いいたします。</p>
金子生涯学習課長	<p>三条市文化団体協会補助金については、市民の文化振興の育成のため、三条</p>

	<p>市文化団体協会へ助成してきております。合併前の3市町村の時から其々助成されており、旧三条市については団体発足時から助成されております。三条市民謡連盟補助金については、夏祭り民謡流しの普及、指導育成のため商工サイドから始まったものですが、民謡は文化の団体という位置付けから20年位前からこちらの方に移管されたものです。</p>
小林議長	<p>これは、団体から申請書が提出されるのでしょうか。</p>
金子生涯学習課長	<p>はい、申請書が出ております。</p>
小林議長	<p>今ほどの説明を受けて、ご意見がありますでしょうか。社会教育法に基づき、この社会教育委員会において承認するという事になっておりますが、よろしいでしょうか。この2団体に補助金を支出することについてご異議ございませんか。</p> <p>&lt;異議なしの声あり&gt;</p> <p>それでは、この2団体への補助金について、この会議で承認したということですのでよろしく願いいたします。</p> <p>続きまして「議題（3）社会教育委員・公民館運営審議会委員の研修について」の説明をお願いします。</p>
金子生涯学習課長	<p>— 資料No.4「平成24年度 社会教育委員研修等日程」について説明。—</p> <p>関ブロ社会教育研究大会は、昨年度は阿部副委員長から参加いただきましたので、今年度は小林委員長より参加いただきたいと考えております。新任社会教育委員等研修会は、該当の委員さん4名より参加いただきたいと思っております。また、公民館運営審議会委員関係の研修については、別途資料を差し上げておりますが、中越地区公民館研究大会は60回記念大会の今回、情報交換会も予定されておりますので、是非ご参加いただきたいと思っております。</p> <p>また、新潟県公民館大会についても多数のご参加をお願いいたします。</p>
小林議長	<p>日程調整をして、できるだけ多くの皆様のご参加をお願いしたいところがございますので、よろしく願いいたします。</p> <p>この件について、何かございますか。無いようでしたら、せっかくの機会ですので全体を通して何かご意見等ありますでしょうか。</p>
桑原委員	<p>子育て支援課の放課後子ども教室は現在10校ですが、今後、新しく新設する見込みがあるのかどうかということと、私は三条小学校区ですが、やり始めてから子どもたちを見てくれる人も高齢化してきて、だんだん辞めていく人も多くなってきていますが、運営についてどのようにしたらよいのかご意見をお聞きしたいと思います。</p>

<p>久住子育て支援課長</p>	<p>今年の9月に新しい一ノ木戸小学校ができますし、次は裏館小学校と続きますが、この2校については、今後、地域・PTAの方々と協議し、設置に向けて検討していきたいと考えております。どちらの小学校もスタッフの減少等、地域の方々の現状を聞いていますが、今後、次の世代の方々をどう取り込むかが課題と思っておりますので、協議会等でも課題に挙げて検討していきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>阿久津委員</p>	<p>研修について、参加者がだんだん少なくなっているようです。マイクロバスも出してくださるので、日程の都合のつく場合は私も参加しようと思っておりますが、皆さんもぜひ参加された方がよいと思います。</p>
<p>小林議長</p>	<p>今ご意見があったように、大変楽しく有意義な研修と思いますので、参加についてよろしくお願いいたします。他にはよろしいでしょうか。</p> <p>皆様のご協力により無事に進行することができ、ありがとうございます。今回の会議録につきましては、事務局が作成したものを確認の上、教育委員会へ報告、情報公開させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>最後に、阿部副議長さんよりごあいさつをお願いいたします</p>
<p>阿部副議長</p>	<p>まず冒頭に三条市文化団体協会として、皆様から市の補助金694,000円、承認いただきましてありがとうございます。現在、三条市文化団体協会は91団体、3,000人余の会員が三条・栄・下田の三地区で活動しております。文化団体協会は、各地区の公民館とともに三条市の文化芸術の発展に寄与したいと活動し、またサークル活動の中でも文化に親しんでいただけるように活動しております。三条市美術展の作品搬入、展示等のお手伝い、子どもたちのわくわく文化未来塾の運営などもさせていただいておりますので、皆様のこれからのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。</p> <p>行政側からも、子育て支援における家庭教育の大切さ、子育て教育は親の教育だと思っておりますので、それを計画の中に入れられていることは大変嬉しく思います。図書館についても活字離れが進んでいる中、小さい頃からの読書の習慣を推進していただいていることに喜んでおります。2時間の中で、社会教育委員と公民館運営審議会の二つを協議することは、とても厳しいと思っておりますが、私達委員が日々研修をすることにより、少しでも市の社会教育、公民館の運営に役立てたらよいと思っております。皆さんからの今年度のご活躍、ご意見を期待して閉会のご挨拶とさせていただきます。</p>